厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審查課 残留農薬等基準審查室 宛

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

電話

03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降)

FAX

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 净年 月 净8日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現職 東京海洋大多多河河完成 教授 氏名 分汇野 元 万

<u>企業名(申請企業</u>	〔等〕: <u>デュポン株式会</u>	<u> </u>				
● 寄付金·契約金等の			_	→ 受取の有無: □	有り 🚺	無し
受取有りの場合、最も	多い寄附金・契約金等を受け取	マった年度		当該年度にお	計る受取額	
□ 平成27年度	20 - AM - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 2] □ 50万	C C DOME TO BUILDING	
□ 平成28年度				The second of th	ハスト 円超~500万	T III
						门以下
□ 平成29年度				J 🗆 5007	つけ道	
【受取額の内訳】						
□ 寄附金(奨学	寄付金含む)	□ 研究契約金	ロコン	サルタント料・指導料		
□ 特許権·特許·	使用料・商標権による報酬					
□ 講演料 [□ 原稿執筆料	□ 当該企業の株式				
□ その他()				
● 申請資料等の作成に	· 宓垶に関与		_	→ 該当の有無: □	」有り 💆	無し
	- 出致に図す を生じさせると考えられる特別の	利害則反		→ 該当の有無: □ → 該当の有無: □	/	無し
The second secon	を主じさせると考えられる特別の	利吉闰米		7 該当の有無・口	有り 図	無し
「 特記事項						ŀ
L						_
の食品中のエトフェン	プロックスの残留基準の設	定について				
© X III 0 - 1 / 1 /	フーノノハの及田坐中の政	ALIC 50 · C				
企業名(申請企業		□株式会 <u>社</u>				
● 寄付金·契約金等の	受取(割当て)額		-	→ 受取の有無: □	有り 立	無し
受取有りの場合、最も	多い寄附金・契約金等を受け取	双った年度		当該年度にお	おける受取額	
□ 平成27年度] □ 50万		
□ 平成28年度					.7% - 円超~500万	T I I I
						门以下
□ 平成29年度				J 🗆 5007	つけ超	
【受取額の内訳】	4					
□ 寄附金(奨学	寄付金含む)	□ 研究契約金	□ コン	サルタント料・指導料		
│ □ 特許権·特許·	使用料・商標権による報酬					
□ 講演料 [□ 原稿執筆料	□ 当該企業の株式				
□ その他()				
● 申請資料等の作成に	· 宓 按 厂 閱 与			→ 該当の有無: □	」 有り ☑	無し
THE RESIDENCE OF THE PARTY OF T	・山域に関 す を生じさせると考えられる特別の	利中間区			1	
	を生しさせると考えられる特別の	利吉闵徐	_	→ 該当の有無: □	1月り 山町	₩U
「 特記事項						
L					_	
②食具巾のセップか	ンの残留基準の設定につい	7				
少民の中のイヤング	700残田基準の設定に 200	C				
企業名(申請企業	等): アリスタライフサ	トイエンス株式会社			,	
● 寄付金·契約金等の			_	→ 受取の有無: □	有り 💆	無し
受取有りの場合 最#	5多い寄附金・契約金等を受け取	アった任度		当該年度にお		,
口 平成27年度	1905时业 关闭业 子记见	文 572 千茂] 口 50万		
						m si =
口 平成28年度				200000	円超~500万	円以下
□ 平成29年度] 🗆 5007	円超	
【受取額の内訳】						
□ 寄附金(奨学	寄付金含む)	□ 研究契約金	ロコン	サルタント料・指導料		
□ 特許権·特許·	使用料・商標権による報酬					
	□ 原稿執筆料	□ 当該企業の株式				
□ 研及47 □ その他(— VALUELIAN — 1-T)				
	- 150 Hz (181 H-)		=+ \\ 0 + \= . \	」 <u></u> →	Ámr I
●申請資料等の作成に			-		有り	/無し
	を生じさせると考えられる特別の	利害関係	-	→ 該当の有無: □	有り 🗹	無し
┌ 特記事項					-	1
						1

<u>企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社</u>	,
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	 → 受取の有無: □ 有り ⊻ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	□ 50万円以下
□ 平成28年度	
	□ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	」 □ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無:□ 有り 🗹 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
「特記事項 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	. 7
	7
⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社	
<u> </u>	Whother D. till D. tol
- 10- 110- 110- 110- 110- 110- 110- 110	→ 受取の有無: □ 有り 🔟 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	□ 500万円超
【受取額の内訳】]
	□ コンサルタント料・指導料
□特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	,
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 立 無し
「特記事項	
17心学久	
⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について	
し及加下のスペノアノイノノの残田基準の設定について	
<u>企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社</u>	,
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	Annual of the second second second second second
□ 平成27年度	┃ □ 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	」 □ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
	ローコンソルブンに付て旧会付
THE THE PARTY IN T	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	-1
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 忆 /無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
「特記事項	7
1.00	
L	

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社	,
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 🗹 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	」 当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
平成29年度	」 口 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 💆 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
F 特記事項	
<u>企業名(競合企業): 田村製薬株式会社</u>	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無:□ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
	□ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
「 特記事項	
	2
<u>企業名(競合企業): 日本全薬工業</u>	/
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	_ 当該年度における受取額
□ 平成27年度	□ 50万円以下
□ 平成28年度	- □ 50万円超~500万円以下
平成29年度	」 口 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	./-
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 匝 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し
「特記事項	7
L	

・ 企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社	
正来石(中間正来寺)・ <u>ハイエルクロップザイエフス株式芸在</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	→ 受取の有無: □ 有り 図 無し 当該年度における受取額
文 以 付 り の 場	•
□ 平成27年度	□ 50万円以下 □ 50万円以下
□ 平成29年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
 特記事項	
	٦
⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): ダウ·ケミカル株式会社	
事付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 🗹 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	■ 図 50万円以下
□ 平成28年度	□ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	□ 50万円超~500万円以下
【受取額の内訳】	
	ローコン・井川 カン・上約 十七・首 約
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬	□ コンサルタント料・指導料
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	**************************************
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し → 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
● 苗磯の五十ら一般心を主じてきると考えられる特別の利害関係 「特記事項	→ 該当の有無: □ 有り 💆 無し
	_
⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について	
<u>企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社</u>	- /
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り Y 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度] 口 50万円以下
□ 平成28年度	□ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	」 口 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	The second secon
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他(,
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
「特記事項	
19 May 21 25	

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 **宛 御**字

〒100-8916

電話

東京都千代田区霞が関1-2-2 03(5253)1111 (内線4287)

03(3595)2423(18時以降)

FAX

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 29年 9 月29日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンプコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現職 明治藥科大学 教授 EA JL 山 版 春

<u>企業名(</u> 年	申請企業等):	<u>デュポン株式会</u>	<u>社</u>					1
	約金等の受取(割当て				\rightarrow	受取の有無: [] 有り	▼ 無し
受取有りのサ	場合、最も多い寄附金	・契約金等を受け取	った年度				こおける受取	な額
口 平成	27年度] □ 50	万円以下	
口平成								00万円以下
口平成							0万円超	1311201
【受取額の						, _ 500		
	 金(奨学寄付金含む)		□ 研究契約金	o :	¬^,++,	レタント料・指導	KSL	
			口 训九天初亚	о -	コンリア	レメンド付・担号	M	
	権・特許使用料・商標		□ ₩ *					
□講演		丰朴	□ 当該企業の株式					
□ その)			=+ \\ = + + - =		- / -:
	の作成に密接に関与					該当の有無:□		四 無し
	さに疑念を生じさせる	と考えられる特別の	可害関係		\rightarrow	該当の有無: [] 有り	☑ 無し
「 特記事項								٦
の食品由のす	にトフェンプロックス の	の残留其准の辿っ	とについて					
で区の中のコ	ニーフエンフロック人に	7次田本午700人						
	申請企業等):	三井化学アグロ	株式会社					,
● 寄付金·契約	約金等の受取(割当て)額			\rightarrow	受取の有無: [] 有り	四 無し
受取有りの地	場合、最も多い寄附金	・契約金等を受け取	った年度			_ 当該年度に	おける受取	額
口 平成	27年度] □ 50	万円以下	
口平成								00万円以下
口平成							0万円超	
【受取額の						, _ 500		
	内訳】 金(奨学寄付金含む)		□ 研究契約金		71,44,1	レタント料・指導	K4	
0. 0. 0. 0.000 0.00			口 顷光夹剂壶	ш -	コンザノ	レメント科・拍导	P4	
	権・特許使用料・商標							
□講演	—	丰料	□ 当該企業の株式					
□ その)					1
	の作成に密接に関与					該当の有無:□		☑ 無し
● 審議の公平	さに疑念を生じさせる。	と考えられる特別のオ	可害関係		\rightarrow	該当の有無: [] 有り	12 無し
「特記事項								٦
_								_
②会日中の +	こっぱか、小母の甘	淮の弘宁につい	-					
③良品中のキ	Fャプタンの残留基	年の改正につい						
			イエンス株式会社					/
● 寄付金·契約	約金等の受取(割当て)額			\rightarrow	受取の有無:□	1 有り	☑ 無し
受取有りの地	場合、最も多い寄附金	・契約金等を受け取	った年度			当該年度に	おける受取	額
口平成						7	万円以下	,
口平成								00万円以下
口平成						500		יו או ווויסי
					_) 🗆 500		
【受取額の			□ TI do ±11.44 ∧		->	1 6 × 1 1/4 14 14 14 14	v4	
	金(奨学寄付金含む)		□ 研究契約金		コンサノ	レタント料・指導料	막	
	権·特許使用料·商標							
□ 講演		套料	□ 当該企業の株式					
□ その	他()			¥.		,
● 申請資料等	の作成に密接に関与				\rightarrow	該当の有無: [有り	☑/無し
	さに疑念を生じさせる。	と考えられる特別の利	间害関係			該当の有無:□		M 無し
「 特記事項		3 1 (38)3371						7
りむずみ								
L								

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社	
寄付金·契約金等の受取(割当て)額	 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度] □ 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	」 🗆 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	Z = > > > > 1
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	,
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
「 特記事項	٦
19 10 7 7	
L	
⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について	
●及師中のグログ、「ググの次出を干が放えた」が、	
<u>企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社</u>	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ⊻ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	1 口 50万円以下
□ 平成27年度	
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	□ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	2 -2 > 1 1 1 1 1 4 1 1
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他(
□ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与	
□ その他(→ 該当の有無: □ 有り M 無し → 該当の有無: □ 有り M 無し
□ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与	
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項	
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について	
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 「 6 食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑤食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について	
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等):</u> 「おけ金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し → 受取の有無: □ 有り 図 無し 当該年度における受取額
□ その他(申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し → 受取の有無: □ 有り 図 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 「	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し → 受取の有無: □ 有り 図 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 「	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し → 受取の有無: □ 有り 図 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 「	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し → 受取の有無: □ 有り 図 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 「	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し → 受取の有無: □ 有り 図 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円超 - 500万円超
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 「一 ・	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し → 受取の有無: □ 有り 図 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 「	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し → 受取の有無: □ 有り 図 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円超 - 500万円超
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等):</u> 「寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し → 受取の有無: □ 有り 図 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円超 - 500万円超
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 「	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等):</u> 一 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 「	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑤食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等):</u> 一 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等):</u> 一 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑤食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等):</u> 一 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
□ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑤食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等):</u> 一 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(□ 申請資料等の作成に密接に関与 ■審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社	
● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
平成29年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
申請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り M 無し → 該当の有無: □ 有り M 無し
特記事項	一 設当の有無・口 有り 匠 無し
付記事項	
企業名(競合企業): 田村製薬株式会社	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	□ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り M 無し
「特記事項	
1910 7-12	
A 110 - C-1- A A 110 - 110	
企業名(競合企業): 日本全薬工業	
● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度 □ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度 □ 平成20年度	► □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
□ 平成29年度 【受取額の内訳】	」 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	ローコングルタンド作・指令代
□ 精声権・特許使用符・同係権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し
「特記事項	7

企業名(申請企業等): パイエルクロップサイエンス株式会社	
	 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	〕 □ 50万円以下
□ 平成28年度	口 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	□ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	コープラルアンドヤエコローテイイ
□ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 【2】 無し
特記事項	
L	
⑧食品中のフェンプコナゾールの残留基準の設定について	
See and the second seco	
企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社	
<u>作業名(中請作業等)・ タワックミガル株式芸在</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り ゼ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
F 特記事項	٦
	71 - 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について	
●女服 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
△米 万/由注△米伍)。	
企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社	W Brother S to the
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	□ 50万円以下
□ 平成28年度	- 口 50万円超~500万円以下
平成29年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
口 その他()	,
●申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り ២ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
「特記事項	7

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審查課 残留農薬等基準審查室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成29年 9 月29日

平成29年10月12日 薬事·食品衛生審議会食品衛生分科会農薬·動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回 答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンプコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現 職国立医薬品食品質生研究所 氏 名

企業名(申請企業等): デュポン株式会社	
● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 🗹 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	□ 50万円超~500万円以下
平成29年度	
【受取額の内訳】 コースカン	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
⁻ 特記事項	
	7
②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について	
& 艮四中のエPノエノノロツソヘの次田本牛の政化について	
, and poor to the state of the	
企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社	 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額	→ 支収の有無・□ 有り W 無し 当該年度における受取額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	→ 当該年度における支収額 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
□ 平成27年度	- D 50万円級下 - D 50万円超~500万円以下
□ 平成28年度	口 500万円超~500万円以下
□ 平成29年度	
【受取額の内訳】	ローコンサルカント約・投資約
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
│ □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 │ □ 護演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 申請貢料等の作成に省接に関サ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 番頭の公子でに残忍を主じてきるころんがもはがいがず日内が	
	_
③食品中のキャプタンの残留基準の設定について	
り良品中のイヤノダノの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	× 11 — 11 4
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額] ロ 50万円以下
□ 平成27年度	
□ 平成28年度	
□ 平成29年度	」 □ 500万円超
【受取額の内訳】 ロー 研究初め合	ローラン共和力と体験。指導物
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	 → 該当の有無: □ 有り ☞ 無し
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無・□ 有り ▼ 無し → 該当の有無:□ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	一 政当の行無・口 行り 唯 無し コ
特記事項	

企業名(申請企業等): パイエルクロップサイエンス株式会社	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	_ 当該年度における受取額
□ 平成27年度	□ 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
│ □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ៤ 無し → 該当の有無: □ 有り ៤ 無し
「特記事項	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
	-
⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	1 □ 50万円以下
□ 平成28年度	口 50万円超~500万円以下
平成29年度	□ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
特記事項	٦
	ا
(A) + 0.7 % + 7 / - / - 0.5 + 10 + 14 - 20 + 1	
⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社	
● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	→ 受取の有無: □ 有り 🗹 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度	」 当該年度における受取額
□ 平成27年度 □ 平成28年度	□ 50万円以下
□ 平成29年度	口 50万円超~500万円以下
【受取額の内訳】	
The second secon	
│ □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	□ コンサルタント料・指導料
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無:□ 有り 図 無し
「特記事項	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無:□ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	。 当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 💆 無し
「特記事項	
	J
企業名(競合企業): 田村製薬株式会社	
● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	_ 当該年度における受取額
□ 平成27年度	】 □ 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
「 特記事項	
	٦
企業名(競合企業):	
<u> 正未つ(ぬ日正未)・</u>	→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度] 口 50万円以下
□ 平成27年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	」 □ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🔽 無し
● 審議の公平でに 変感を主 めてものできた。 特記事項	٦
I	
	ا
-	

正来石(中請正来寺)・ ハイエルグロップサイエン人株式会社	
● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無:□ 有り 🗹 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	、 当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	」 □ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	1 4 7 7 7 7 7 1 1 1 1 4 7 1 1 1 1 1 1 1
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無:□ 有り ☑ 無し
「特記事項]
⑧食品中のフェンプコナゾールの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社	
<u> 正未石(中間正来寺)・ </u>	
- 111 - 111 - 1 121 111 - 1 121	→ 受取の有無: □ 有り 望 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	□ 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	」 □ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
•	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無:□ 有り 🗹 無し
「 特記事項	7
	_
⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
平成29年度	<u>」 口 500万</u> 円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料 │
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	
· ····· · · · · · · · · · · · · · · ·	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し
_「 特記事項	7
L	J

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛 477 中

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

電話

03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降)

FAX

03-3595-2432 (残留農薬等基準審查室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 29年 10月 11日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回 答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルブロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- **⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について**

思職 日本生活協同組合連合会 Exa 二 村 睦 子

_	企業名(申請企業等): <u>テュポン株式会社</u>			
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額		一 受取の有無: 口 有り 口 無し	_
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額	
	□ 平成27年度] 🗆 50万円以下	
	□ 平成28年度		□ 50万円超~500万円以7	5
	□ 平成29年度		□ 500万円超	
	【受取額の内訳】			
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金		コンサルタント料・指導料	
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	_	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式			
	口 その他(
	申請資料等の作成に密接に関与		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し	
•	書議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し	
_	特配事項	~		
	128-7-7		· ·	
L			_	
_			_	
0	食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について			
•	た。			
_	企業名(申請企業等); 三井化学アグロ株式会社		WB0777	
	奇付金·契約金等の受取(割当て)額		→ 受取の有無: □ 有り □ 無し	
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		当該年座における受取額	
	□ 平成27年度		口 50万円以下	
	□ 平成28年度		- □ 50万円超~500万円以	•
	□ 平成29年度			
	【受取額の内訳】	_	All as a second of the second	
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金		コンサルタント料・指導料	
	□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬			
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式			
_	口その他()			
•	甲請資料等の作成に密接に関与		一 該当の有無: 口 有り ロー無し	
-			一 該当の有無: □ 有り □ 無し	
) 警議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係			
• [)響勝の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項			
			Marie and Marie	
	特記事項			
(3)				
(3)	特記事項			
	特記事項 ②食品中のキャプタンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社			
	特記事項 ②食品中のキャプタンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社		一 受取の有無: □ 有り □ 無し	
	会品中のキャプタンの残留基準の設定について		→ 受取の有無: □ 有り □ 無し当該年度における受取額	
	特記事項 ②食品中のキャプタンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社</u> ③奇付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		→ 受取の有無: □ 有り □ 無し当該年度における受取額	
	特記事項 ②食品中のキャプタンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社</u> 奇付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度		一 受取の有無: □ 有り □ 無し当該年度における受取額□ 50万円以下	
	特記事項 ②食品中のキャプタンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社</u> ③奇付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度		一 受取の有無: □ 有り □ 無し当該年度における受取額	
	特記事項 ②食品中のキャプタンの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社</u> 奇付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度		 一 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以 	
	特記事項 食品中のキャプタンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成29年度 で取29年度 で取29年度 で取20円割		 一 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以 	. 5
	令記事項 (中部企業等): アリスタライフサイエンス株式会社 (中部企業等): アリスタライフサイエンス株式会社 (市行金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い客附金・契約金等を受け取った年度 平成27年度 平成28年度 平成28年度 平成29年度 平成29年度 (受取額の内訳]		 一 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以「 □ 500万円超 	
	特記事項 食品中のキャプタンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成29年度 で取29年度 で取29年度 で取20円割		 一 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以「 □ 500万円超 	
	・		 一 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以「 □ 500万円超 	. 5
•	特記事項 食品中のキャプタンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成27年度 平成28年度 平成28年度 平成29年度 で収29年度 で取29年度 で取29年度 で取29年度 でアジャル・特許後・特許使用料・商標権による報酬		 一 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以 □ 500万円超 □ □ 500万円超 	
•	・		- 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以□ □ 500万円超 □ 200万円超 □ 500万円超 □ 横上	
•	食品中のキャプタンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 受取額の内訳 一 野附金(奨学寄付金含む) 一 研究契約金 特許権・特許使用料・商標権による報酬 所高執筆料 当該企業の株式 その他() 申請資料等の作成に密接に関与		 一 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以 □ 500万円超 □ □ 500万円超 	. 5
•	全部		- 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以□ □ 500万円超 □ 200万円超 □ 500万円超 □ 横上	
•	食品中のキャプタンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 受取額の内訳 一 野附金(奨学寄付金含む) 一 研究契約金 特許権・特許使用料・商標権による報酬 所高執筆料 当該企業の株式 その他() 申請資料等の作成に密接に関与		- 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以□ □ 500万円超 □ 200万円超 □ 500万円超 □ 横上	
•	食品中のキャプタンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 受取額の内訳 一 野附金(奨学寄付金含む) 一 研究契約金 特許権・特許使用料・商標権による報酬 所高執筆料 当該企業の株式 その他() 申請資料等の作成に密接に関与		- 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以□ □ 500万円超 □ 200万円超 □ 500万円超 □ 横上	

	企業名(中庸企業等)、 ハイエルクロップサイエン人株式会社			
	寄付金・契約金等の受取(割当で)額		→ 受取の有無: □ 有り □ 無し	C.
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額	
	□ 平成27年度		】 □ 50万円以下	
	□ 平成28年度		- 口 50万円超~500万円以	_
				Γ.
	□ 平成29年度			
	【受取額の内訳】			
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金		コンサルタント料・指導料	
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			
	□ 購演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式			
			8	
_				
•	申請資料等の作成に密接に関与		一 該当の有無: 口 有り 日 無し	
	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し	
۲	特記事項		٦	
_			٦	
(5)	食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について			
-	及間でのプログスープラの次直盤子の放送について			
	and the state of t			
	企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社			
0	育付金・契約金等の受取(割当て)額		→ 受取の有無: □ 有り 四 無し	e
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額	
	□ 平成27年度		口 50万円以下	
	□ 平成28年 度		▶ □ 50万円超~500万円以	下
	□ 平成29年度		』 🛘 500万円超	
	【受取額の内訳】			
	□ 奇附金(要学寄付金含む) □ 研究契約金		コンサルタント料・指導料	
		ш -	コングルグントルモー1日本ナルモ	
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			
	□ 購演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式			
	□ 購演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()			
•	□ その他()			
•	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与		→ 該当の有無: □ 有り □ 無U	
•	こ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係		→ 該当の有無: □ 有り Ū 無U → 該当の有無: □ 有り Ū 無U	
•	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与			
•	こ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係			
•	こ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係	2		
	こ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係			
	こ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係			
	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項	-		
	こ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係			
	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項			
	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 会品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について			
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ・ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について ・企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社		→ 該当の有無: ロ 有り Q/無U	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ・ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について ・ 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 無し	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ・ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について ・ 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 ・ 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		→ 該当の有無: □ 有り □ 無□ 無□ 無□ 対 無□ 対 無□ 対 無□ 対 無□ 当該年度における受取額	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ・ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について ・ 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 無し	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ・ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について ・ 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 ・ 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度		 → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ・ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について ・ 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 ・ 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度		 → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以 	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度		 → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し □ 無し □ 数当の有無: □ 有り □ 無し □ 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度	<u> </u>	 → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以 	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利審関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】	<u> </u>	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し □ 無し □ 数当の有無: □ 有り □ 無し □ 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 書譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 「受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	<u> </u>	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し □ 無し □ 数当の有無: □ 有り □ 無し □ 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超	
• [6	□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 書譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 誇演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	<u> </u>	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し □ 無し □ 数当の有無: □ 有り □ 無し □ 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超	
• [□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 書譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)類 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ で放29年度 □ でな29年度	<u> </u>	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超で 500万円以 □ 500万円超 □ 500万円超	· F
• [□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 書譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 一つでは、一つででは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは	· :	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円起で 500万円以 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 7	· F
• [□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 書譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)類 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ で放29年度 □ でな29年度	<u> </u>	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超で 500万円以 □ 500万円超 □ 500万円超	· F
• [□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 書譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、	<u> </u>	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円起で 500万円以 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 7	· F
• [□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 書譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 一つでは、一つででは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは	· :	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円起で 500万円以 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 7	· F
• [□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 書譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、	<u> </u>	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円起で 500万円以 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 7	· F
• [□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 書譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社 一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、	· :	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円起で 500万円以 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円起 □ 500万円 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 70 □ 7	· F

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社		
● 奇付金・契約金等の受取(割当て)額		→ 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額
□ 平成27年度		□ 50万円以下
口 平成28年度		□ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度		
【受取額の内訳】		Lot of the finished also beautiful
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金		コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式		9
□ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
● 申請資料等の作成に密接に関与		→ 該当の有無: □ 有り 1 無し
● 審補の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		→ 該当の有無: 口 有り 口 無し
「特記事項		
L		
A alla de Circo A A alla S		
企業名(競合企業): 田村製業株式会社		William Programme (Inc.)
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額		→ 受取の有無: □ 有り □/無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額
□ 平成27年度 □ 平成28年度		□ 60万円以下 □ 50万円租~500万円以下
□ 平成29年度		」 □ 500万円超
【受取額の内訳】		J BOO71118E
□ 奇附金(奨学奇付金含む) □ 研究契約金	П :	コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		-2 7 7 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1
□ 騰濱料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式		
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()		,
□ その他()		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
□ その他() 申請資料等の作成に密接に関与		
□ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		
□ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		
□ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項		
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・		→ 該当の有無: □ 有り □ 無L
□ その他(申請資料等の作成に密接に関与 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 作記事項 企業名(競合企業): 日本全薬工業 寄付金・契約金等の受取(割当て)額		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		→ 該当の有無: □ 有り □ 無L
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): ■ 寄付金・契約金等の受取(割当で)額 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): 日本全事工業 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円段で
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ■審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・企業名(競合企業): 日本全事工業 ■寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 「受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金合む) □ 研究契約金		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円段で
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ■審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・企業名(競合企業): 日本全事工業 ■寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 「受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金合む) □ 研究契約金 「特許権・特許使用料・商標権による報酬		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): 日本全薬工業 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 「受取額の内訳」 □ 寄附金(奨学寄付金合む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ■ 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・企業名(競合企業): 日本全薬工業 ■ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 「受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金合む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(□)		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円20万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ■審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): 日本全事工業 ■寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 □ で成29年度 □ で成29年度 □ で成29年度 □ では29年度 □ では29年		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): 日本全事工業 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 □ では29年度 □ では20年度 □ では2		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円20万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ■審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): 日本全事工業 ■寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 □ で成29年度 □ で成29年度 □ で成29年度 □ では29年度 □ では29年		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): 日本全事工業 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 □ では29年度 □ では20年度 □ では2		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): 日本全事工業 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 □ では29年度 □ では20年度 □ では2		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超
□ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ・ 企業名(競合企業): 日本全事工業 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 □ では29年度 □ では20年度 □ では2		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超

	企業名(申請企業等): パイエルクロップサイエンス株式会社		
	奇付金·契約金等の受取(割当て)額		→ 受取の有無: □ 有り □ 無し
	受取有りの場合、最も多い智附金・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額
	口 平成27年度		1 口 50万円以下
	□ 平成28年度		▶ □ 50万円超~500万円以下
	□ 平成29年度		
	【受取額の内飲】		•
	□ 奇附金(奨学奇付金含む) □ 研究契約金		コンサルタント料・指導料
	1 - 44		
	特許権・特許使用料・商標権による報酬		
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式		
	_□ _ その他()		
	申請資料等の作成に密接に関与		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		→ 該当の有無: □ 有り 屯 無し
_			
	特記事項		
L			ل
(8)	食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について		
	TOWN I AND MADE A TAX AND		
	企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社		
	寄付金·契約金等の受取(割当て)額		→ 受取の有無: □ 有り □ 無し
_	受取有りの場合、最も多い奇附金・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額
			1 口 50万円以下
	□ 平成27年度		
	□ 平成28年度		- 口 50万円超~500万円以下
	□ 平成29年度		」 □ 500万円超
	【受取額の内飲】		
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	[77]	コンサルタント料・指導料
			コンソルアン「行う日子行
	□ 特許權·特許使用料·商模権による報酬		2
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式		
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()		
•	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()		→
•	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
• •	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		→ 該当の有無: ロ 有り ロ 無し → 該当の有無: ロ 有り ロ 無し
• •	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与		
•	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		
•	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項	,	
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項		
	□ 誘演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について		
9	□ 誘演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
9	□ 誘演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額		→ 该 当の有無: □ 有り ♀ 無し 無し 無し
9	□ 誘演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社		→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当で)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当で)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当で)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャバン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当で)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャバン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャバン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャバン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い等附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()		→ 数当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い等附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()		→ 数当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い等附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審調の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い等附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審調の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		→
9	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い等附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審調の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		→

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

電話

03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降)

FAX

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 29 年 9 月28 日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現職(一社)日本植物防疫協会 校例顧問

氏名 宫井 慶一

企業名(申請企業等): デュポン株式会社	. /
● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 収 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
口 平成27年度	1 口 50万円以下
	□ 50万円級下 □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	
【受取額の内訳】	. A
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約	金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の	株式
ロ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り ビノ無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り · 無し
「特記事項	7
10 10 7- 93	
L	
<u> </u>	
②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社	,
正来句(中間正来等)· 三开七子/9日休式云社 ● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	□ 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
_ □ 平成29年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約	金 □ コンサルタント料·指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の	株式
□ その他()	(4) and
	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 💆 無し
f 特記事項]
	J
③食品中のキャプタンの残留基準の設定について	
②艮印中のイヤノブノの浅田本年の設定について	
企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会	社
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 🗹 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
口 平成27年度] 口 50万円以下
□ 平成27年度	口 50万円超~500万円以下
	」
□ 平成29年度	
【受取額の内訳】	المراجعة الم
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約	?金 □ コンサルタント料·指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の	株式
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り (1) 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り
特記事項	D WC C D 3 D WC
1700年以	
L	ل ا

企業名(申請企業等): パイエルクロップサイエン	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ៤ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	_ 当該年度における受取額
口 平成27年度	□ 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	□ 500万円超
【受取額の内訳】	
	研究契約金 ロ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	5/70/X//3EE
	計へ業の批学
	該企業の株式
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 中 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🖒 無し
- 特記事項	٦
	-
8人口ものは、リー ハンの発布を進み組合によい。	
う食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社	. /
予付金・契約金等の受取(割当て)額	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
口 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年度	├ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	」 □ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 7	研究契約金 ロ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	2) 2000 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	=+ A ** A ++ h
│ □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当	
D 7 m //)	該企業の株式
□ その他()	
申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗘 無し
申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗘 無し
申請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗘 無し
申請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗘 無し
申請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗘 無し
申請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗘 無し
申請資料等の作成に密接に関与 ●審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
申請資料等の作成に密接に関与 ●審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
申請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係特記事項食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について	→ 該当の有無: □ 有り 亡 無し → 該当の有無: □ 有り 亡 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係特記事項 食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
● 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 該当の有無: □ 有り 無し 無し → 該当の有無: □ 有り 凹 無し 本
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ○寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し 無し 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 ○寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し ★会社 → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 学行金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し 無し 無し → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額
 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係特記事項 食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係特記事項 食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し ★会社 → 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 一 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ で成29年度 □ で成29年度	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係特記事項 食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ る 	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
● 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該 □ その他()	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 無し 無し 対象年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 で 500万円 500万円
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当 当 での他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 無し 対象の有無: □ 有り □ 無し 無し 無し 対象年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 3ンサルタント料・指導料 該企業の株式
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 無し 無し 対象年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 で 500万円 500万円
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当 当 での他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し 無し 無し 対象年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 で 500万円 500万円

	企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社	. /
•	寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り □ 無し
_	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	□ 平成27年度	】□ 50万円以下
	□ 平成28年度	□ 50万円超~500万円以下
	□ 平成29年度	
	【受取額の内訳】	
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
	□ その他()	
	申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り □ /無し
	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
Г	特記事項	ר י
_		
	企業名(競合企業): 田村製薬株式会社	,
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り
_	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
		□ 50万円以下
	□ 平成27年度 □ 平成20年度	
	□ 平成28年度	口 50万円超~500万円以下
	□ 平成29年度	
	【受取額の内訳】	
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料 ┃
	□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬	
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
	口その他(
•	申請資料等の作成に密接に関与	
_	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
_	特記事項	
1	17此字块	
1		
L		J
	企業名(競合企業):	
_		
•	寄付金・契約金等の受取(割当て)額	F - F
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	□ 平成27年度	口 50万円以下
	□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
	□ 平成29年度	」 □ 500万円超
	【受取額の内訳】	
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	= ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **
	□ 特計権・特計使用件・同様権による報酬 当該企業の株式	
_	□ その他()	
	申請資料等の作成に密接に関与	
	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗓 無し
٢	特記事項	٦
_		2

	<u>企業名(申請企業等): パイエルクロップサイエンス株式会社</u>	
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	□ 平成27年度	□ 50万円以下
	□ 平成28年度	□ 50万円超~500万円以下
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	□ 平成29年度	
	【受取額の内訳】	
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	コンサルタント料・指導料
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
	□ その他(
_		
•	申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り □ /無し
•	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
٢	特記事項	٦
ı		
ľ		
L		
<u></u>	全日ボッコンプーエリールの砂切せ巻の扱うにっいっ	
Ø	食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について	
	企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社	,
_	安村金・契約金等の受取(割当て)額	
•		
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	。 当該年度における受取額
	□ 平成27年度	□ 50万円以下
	□ 平成28年度	口 50万円超~500万円以下
	□ 平成29年度	□ 500万円超
	【受取額の内訳】	
	│ □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	コンサルタント料・指導料
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	•
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
	□ その他()	 1/3.
•	申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 中/無し
	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
г	特記事項	٦
	10 10 T-X	
1		
L		ل
ത	今日中のプロピュナゾールの辞の甘港の塾ウについて	
9	食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について	
	•	
	企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社	,
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 無し
•		
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	_ 当該年度における受取額
	□ 平成27年度	│ □ 50万円以下
	□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
		□ 500万円超
	【受取額の内訳】	
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	コンサルタント料・指導料
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
	□ その他()	. 1/
•	申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り □/無し
•	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: 🗀 有り 🗋 無し
~	特記事項	
1	1 ਾ ਹੁਣ ਤਾਂ ਤੋਂ	
1		
1		

厚生労働省 医藥·生活衛生局 食品基準審查課 残留農薬等基準審查室 灰 / (アンナ

~100-8916

東京都干代田区霞が関1-2-2

電話

FAX

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 29年 9 月 29日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回 答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンブロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- (8)食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

放报 氏 名

	企業名(申請企業等): デュポン株式会社	<u> </u>
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額	> 受取の有無: 凵 有り 🎵 無し
_	受取有りの場合、最も多い省附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	□ 平成27年度	口 50万円以下
	口 平成28年度	- 山 50万円超~500万円以下
	口_ 平成29年度	
	【受取額の内狀】	
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	ロ コンサルタント料・指導料
	□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬	
	□ 諸演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	۲,
	□ その他(
•	申請資料等の作成に密接に関与	一 該当の有無・口 有り 10 無し
•	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	
[传記 事項	
		a a
L		
66	食品中のエトフェンブロックスの残留基準の設定について	
2	政的中のエアノエノノロック人の残留を伴り試えについて	\overline{I}
	企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社	一 一 受取の有無: 口 有り 無し
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額	当該年度における受取額
	受取有9の場合、最も多い省附金・契約金等を受け取った年度	1 口 50万円以下
	□ 平成27年度	□ 50万円超~500万円以下
	□ 平成28年度	口 500万円超
	□ 平成29年度	
	【受取額の内訳】 口 寄附金(奨学寄付金含む) 口 研究契約金	ロニンリルタント料・指導料
		2, 3, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7,
	- 11-1 A VI as ++ -+	
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の採託 □ 子の他()	\ /
-	申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り \Δ 無し
4	● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🛣 無し
- 1	特記事項	7
	111042	
1		٠. ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ
_		
(=)食品中のキャプタンの残留基準の設定について	
6	DEED TO THE PROPERTY OF THE PR	, ,
	企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社	. 1
_	●寄付金・契約金半の受取(割当て)額	- 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
•	受取有りの場合、最も多い寄附金、契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	□ 平成27年度] 口 50万円以下
	口 平成28年度	- ロ 50万円超~500万円以下
	□ 平成29年度	
	【受取額の内訳】	
	□ 寄附金(奨学資付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
	□ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	7)
	口 その他(
(■ 出記資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り <u></u>
(● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無:□ 有り 切…無し
T	特記事項	

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社	
	→ 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	1 🗆 50万円以下
□ 平成27年度	- ロ 50万円却500万円以下
口 小成28年度	口 500万円超
口 平成29年度	1 D 3007 F180
【受取額の内訳】	
ロ 寄附金(奨学寄付金含む) ロ 研究契約金 ロ	コンサルタント料・指導料
口 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
LI DE WATER CO.	
□ その他()	→ 該当の有無: □ 有り □ / 無し
● 中語資料等の作成に密接に関与	
● 盗譲の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	一 該当の有無: □ 有り \□′無し
1 特記事項	
	-
⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について	
り食品中のショウィインノの残留を牛の飲んについて	
	. 1
企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社	
●	・ ・ 受取の有無: ロ 有り / 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	〕 50万円以下
□ 平成27年度	
□ 平成28年度	□ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	」 □ 500万円超
【受政額の内訳】 ロ 研究契約金 □	」 コンサルタント料・指導料
) 12 5 70 70 14-1 18 - 7 1 1
山 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	Ī
口 その他()	
	一 該当の有無:□ 有9 ↓ 無し
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り \□ 無し
● 密議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	
F 特記事項	
	_
L ,	
⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について	
少及明十のパープラン・ドアーアルスニー・	,
1. A 4. A	ζ]
企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社	→ 受取の有無: □ 有り 無し
● 零付金・契約金等の受取(割当て)額	2 72 7 11 7 11
受取有りの場合、最も多い客附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
東東行うの役員では00万里の第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	↓ □ 50万円以下
口 平成27年度	- 🗆 50万円超~500万円以下
□ 平成28年度	口 500万円超
□ 平成29年度	J 11 300031 1MI
【受取額の内訳】	
□ 寄州金(奨学青付金含む) □ 研究契約金 「	7 コンサルタント料・指導料 │
	X
□ 特許権・特許使用科・固標権による戦闘 □ 禁造料 □ 原稿数等料 □ 冶該介業の株式	,
	\(\(\frac{1}{2}\)
口 その他()	_
● 中請資料等の作成に密接に関与	一 → 該当の有無: □ 有り ,□/ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: 凵 有り \Д 無し
	7
┌ 特記事項	
	, <u>, l</u>
L	

1	≥業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社				
	F付金·契約金字の受取(削当て)額	_	受収の有無: □		無し
2	を取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		当該年度にお		
	口 平成2/年度		□ 50万月		
	□ 平成28年度			9部~5007	5円以下
	□ 平成29年度	_		円超	
	【受取額の内訳】				
- 1	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □	コンサ	トルタント料・指導料		
- 1	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬				
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式			"	I
	つ その他()			١, ١	l
• 4	目請資料等の作成に密接に関う	.)			無し
• 7	#談の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	_	該当の有無:□	有り	1 無し
r *	5記事項				
L					٦
	b ★名(競合企業): 田村製薬株式会社				1
7	<u>日 </u>	>	受取の有無: □	有り	無し
- 1	5円金・突利電学の受取(割当で)留 必取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		当該年度にお		
3			1 口 50万		
	□ 平成27年度 □ 平成28年度			円超~500	ガ円以下
	□ 平成28年度 □ 平成29年度		5007		
	【受取額の内訳】				
	□ 高州金(異学寄付金合む) □ 研究契約金 □	コンサ	ナルタント料・指導料		
	日 特許権・特許使用料・商標権による報酬				
	□ 講演科 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式				1
	T その他()	Market Salar		\ \	/
	申請資料等の作成に密接に関与		・ 該当の有無: 🗆	1月り (人)	7/無し
	垂磁の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利告関係	->	・ 該当の有無: 口	有り \[} [/] ₩L
	対記事項			V	7
1	110-7				
			1		
L					_
	企業名(競合企業): 日本全薬工業			L.	}
_ :			・ 受取の有無: 口	有り 1	コ/ 無し
•	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		当該年度に		
,			1 □ 50万		000
	□ 平成27年度 □ 平成28年度		5075	円超~-50C	万円以下
	□ 平成20年度. □ 平成29年度		□ 500		
Г	【受取額の内訳】			1 5	
1	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □	ココン	サルタント料・指導料		
- 1	日 特許権・特許使用料・商標権による報酬				
1	日 護演判 日 原稿執筆料 日 当該企業の株式			, x	1
	□ その他()			<u> </u>	1.
_ L	申請資料等の作成に密接に関与		→ 該当の有無・□	. "	一無し
	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係		該当の有無: □	А Ы \	J #L
-	特記事項				7
	•				
L					_
-					

⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について パイエルクロップサイエンス株式会社 企業名(申請企業等): ● 荷付命-契約金等の受取(割当て)額 受取の有無: 口 有り 当該年度によける受敗額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 50万円以下 口 平成27年度 口 50万円超~500万円以下 口 平成28年度 500万円超 П 口 平成29年度 【受取額の内訳】 □ コンリルタント料・指導料 口 研究契約金 □ 寄附金(奨学寄付金含む) ロ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 口 当該企業の株式 □ 講演科 □ 原稿執筆料 □ その他(該当の有無: □ 有り ● 申請資料等の作成に密接に関与 -・ 該当の有無: ロ 待り 無し ● 遊議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について ダウ・ケミカル株式会社 企業名(申請企業等): 受取の有無: 口 有り ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 当該年度における受収額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 50万円以下 口 平成2/年度 50万円超~500万円以下 ĽJ □ 平成28年度 500万円超 □ 平成29年度 【受取額の内訳】 □ コンサルタント料・指導料 □ 寄附金(奨学許付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 当該企業の株式 □ 原稿執筆料 □ 請演料 その他(☑/無し 該当の有無 口 有り ● 申請資料等の作成に密接に関与 無し → 該当の有無: □ 有り Ø ● 溶造の公平とに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑨食品中のプロビコナゾールの残留基準の設定について シンジェンタジャパン株式会社 企業名(申請企業等): 受取の有無: 口 有り 市付金·契約金等の受取(割当て)額 当該年度における受取額 受取有りの場合、最も多い合附金・契約金等を受け取った年度 □ 50万円以下 口 平成27年度 口 50万円超~500万円以下 □ 平成28年度 500万円超 LI 平成29年度 【受取額の内訳】 口 研究契約金 ロ コンサルタント料・指導料 口 寄附金(奨学寄付金含む) 口 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ロ 当該企業の株式 口 溝海科 口 原稿執筆料 その他(皿[該当の有無: 口 有り ● 申請資料等の作成に密接に関与

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

特記平項

→ 該当の有無: □ 有り

無し

N/

(宛 先)

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審查課 残留農薬等基準審查室 宛

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2 2

田話

FAX

03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降) 03-3595-2432 (残留農薬等基準審查至FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成之0年10月12日 薬事·食品衛生審議会食品衛生分科会農薬·動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回 答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- (6)食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のブロピコナゾールの残留基準の設定について

弘. 職	静周県立大学	
氏名_	吉成 浩一	

企業名(申請企業等): デュポン株式会社	
・ 高付金・契約金等の受取(割当て)額	› 受取の有無: ロ 有り 竹 無し
受取有りの場合、最も多い容附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受収額
] □ 50万円以下
□ 平成27年度	□ 50万円超~500万円以下
□ 平成28年度	22.00
□ 平成29年度	」□ 500万円超
【受取領の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	ロ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
口 その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	一
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	, 該当の有無: 口 有り ロ 無し
	7
上 村記事項	
	<u>.</u>
②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について	
A 文語 LA フェント・コンファルン 製品 これをいって	
企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社	— 受取の有無: □ 有り 細し
● 有付金・契約金等の受取(制当て)額	38.38.97 13.78.7
受取有りの場合、最も多い奇附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	口 50万円以下
□ 平成28年底	- ロ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	」 📋 500万円超
【受収額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金合む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
	x-
B 11774-11	
<u>□ その他(</u>	
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利告関係	一 該当の有無:□ 有り 足 無し
F 特記事項	<u> </u>
	2
	٦.
③食品中のキャプタンの残留基準の設定について	
の民間中のイヤングンの人は同本十の歴史について	
企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社	― ― 受取の有無; □ 有り ☑ 無し
● 寄付金-契約金等の受取(制当て)額	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成2/年度	□ 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円巡~500万円以下
□ 平成29年度	」 口 500万円超
【受取額の内訳】	1
	ロニコンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 1554な業の性よ	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の休式	×
口 その他()	
● 中請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 2 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
「 特記当項	٦
1	

	企業名(申請企業等) バイエルクロックリイエク人株式芸社	
	荷付金・契約金等の受取(制当で)額	→ 受取の有無: □ 有り 🛣 無し
_	受取有90場合、最も多い奇附金·契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
		1
	□ 平成27年度	1111
	□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
	以 平成29年度	」 □ 500万円超
	【受取額の内訳】	
	□ 實別金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
	□ 特許権・特許使用料・両標権による報酬	
		1
	□ 高油料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
	□ その他()	. /
	申請資料等の作成に密接に関与	
-	》申請資料等UNFIXICIM持一例子	
	▶ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	、 該当の有無: □ 有り , □ 無し
г	特記事項	V 1
	N ID THE	
1		
		٦
(5)食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について	
_		
	4- II N/ II N A II	
	企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社	/
	■ 育付金・契約金等の受取(割当て)額	, 受取の有無: □ 有り ¡☑ 無し
-	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	□ 平成27年度	□ 50万円以下
	□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
		□ 500万円超
		<u></u>
	【受取額の内訳】	
	□	□ コンサルタント料・指導料
	サ 特許権・特許使用料・ 商標権による報酬	4
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
	□ 溝濱料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
	_ MANAGE	
	□ その他()	一 物当の有無:11 有り と 無し
•	□ その他()) 申請資料等の作成に密接に関与	- 該当の有無: II 有り C台 無し
	□ その他()	— 該当の有無: II 有り C丘 無し → 該当の有無: ロ 有り (足) 無し
	□ その他(
	□ その他()) 申請資料等の作成に密接に関与	
	□ その他(
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与 ■ お識の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について	
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与 ■治識の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 □ 食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社	→ 該当の有無: □ 有り (□ 無し
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与 ■治識の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 □ 食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社	→ 該当の有無: □ 有り (□ 無し) 無し - 受取の有無: □ 有9 (□ 無し)
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与 ■治語の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャバン株式会社 ■ 奇付金・契約金等の受取(割当て)類	→ 該当の有無: □ 有り (□ 無し) 無し - 受取の有無: □ 有9 (□ 無し)
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与 ■ お識の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ■ 普付金・契約金等の受取(割当て)税 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し □ 変取の有無: □ 有り ☑ 無し 当該年度における受取額
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与 ■治語の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャバン株式会社 ■ 奇付金・契約金等の受取(割当て)類	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り (□ 無し
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
	□ その他(□ 市済資料等の作成に密接に関与 ■ 出版の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ■ 寄付金・契約命等の受取(割当て)模 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 受取額の内訳】	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与 ■治療の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 善待付金・契約金等の受取(割当て)税 受取有9の場合、最も多い等附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 [受取額の内訳]	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 市済資料等の作成に密接に関与 ■ 出途の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ■ 舎付金・契約金等の受取(割当て) 模 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 受取額の内訳】 □ 寄附金(契学寄付金含む) □ 研究契約金	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 市済資料等の作成に密接に関与 図識の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャバン株式会社 事付金・契約金等の受取(割当て)税 受取有9の場合、最も多い等附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 受取額の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・符許使用料・商標権による報酬	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 平高資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 市済資料等の作成に密接に関与 図識の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャバン株式会社 事付金・契約金等の受取(割当て)税 受取有9の場合、最も多い等附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 受取額の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・符許使用料・商標権による報酬	→ 該当の有無: □ 有9
	□ その他(□ 平高資料等の作成に密接に関与 ■ 油造の公平さに 疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ■ 寄付金・契約命等の受取(割当て)類 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 特殊企物等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 日前なの内部 □ 高神金・契約金を登け取った年度 □ 中成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 日前なの内部 □ 古明金・契約金を登む □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与 ■ お識の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ■ 舎付金・契約命等の受取(割当て)模 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 保護の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(□ 中請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 平高資料等の作成に密接に関与 ■ 油造の公平さに 疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ■ 寄付金・契約命等の受取(割当て)類 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 特殊企物等による報酬 □ お附金・契約金をもむ) □ 研究契約金 特許権・物計使用料・商標権による報酬 □ 諸演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(→ 該当の有無: □ 有9
	□ その他(□ 平高資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 市高資料等の作成に密接に関与 ■ お識の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社 ■ 舎付金・契約命等の受取(割当て)模 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成27年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 保護の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(□ 中請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 平高資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り
	□ その他(□ 平高資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社	
寄付金・契約金等の受取(割当て)額	, 受取の有無: □ 右り 🔟 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受収額
□ 平成27年度	□ 50万円以下
□ 平成28年度	- □ 50万円超~500万円以下
口 吖成29年度	
【受収額の内訳】	
□ 寄附金(契学寄付金含む) □ 研究契約金	ロ コンサルタント料・指導料
□ 特許権、特許使用料・商標権による報酬	
□ 讃演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その <u>他()</u>	, 該当の有無: L) 有9 仏 無し
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 香鱶の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	一 該当の有無: 口 右り ノ 無し
特記事項	
	-
企業名(競合企業): 四村製薬株式会社	
□ 寄付金·契約金等の受取(割当て)概	→ 受取の有無: □ 有り (2 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成27年度	〕 □ 50万円以下
□ 平成28年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	┛ 500万円超
【受取額の内訳】	
[寄附金(収学寄付金合む) [研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権-特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 中請資料等の作成に密接に関与	一 該当の有無: □ 白り 知 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: 🗀 有り 🗷 無し
○ 特記事項	·
	*
	, L
企業名(競合企業): 日本全薬工業	
正来名(現古正来/) 日本王宗王宗 ● 寄付金·契約金等の受取(割当て)概	— 受取の有無: 凵 有り c 無L
受取有りの場合、最も多い省附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
受取行列の場合、取り多い音励並・失動並やと乗り取りに平成。	〕 □ 50万円以下
□ 平成27年度	- 口 50万円却~500万円以下
口 平成29年度	」 □ 500万円組
【受取額の内訳】	*
□ 客附介(奨学寄付金合む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	ĺ
□ その他(
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: 口 有り 10 無し
● 審議の公平とに疑念を生じさせると考えられる特別の利古関係	一 該当の有無: □ 有り レビ 無し
C 特記本項	٦
	×
	_

企業名(申請企業等): パイエルクロップサイエン人株式会社	
● 寄付金・契約会等の受取(刑当て)額	一 受取の有無: □ 有り ▼□ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
口 平成27年度	□ 50万円以下
	□ 50万円超~500万円以下
口 平成28年度	口 500万円超
□ 1/2成29年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(契学寄付金含む) □ 研究契約金	ロ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
	v y
ロ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	一 該当の有無: 口 有り ピ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ わり 。□ 無し
	7
↑ 特記事項	
y .	۲
⑥食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について	,
○ 西山土のシェンノニノノ バ 13 M 間 こ (
企業名(中請企業等): ダウ・ケミカル株式会社	→ 受取の有無: □ 有り 採し
● 司付金-契約命等の受取(割当て)額	× 11 / 11 / 11 / 11 / 11 / 11 / 11 / 11
受取わりの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	_ 当該年度における受取額
口 平成27年度	】 □ 50万円以下
	- 📙 50万円超~500万円以下
□ 平成28年度	ロ 500万円超
口 平成29年度	J 00077 Fixe
【受取勧の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	一 該当の有無: 口 有り 足り 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	› 該当の有無: □ 有り 1.50 無し
下 特記事項	7
がいます	
	1
1	
	_
③食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について	
り反命中のプロピコナノールの残留金牛の政とについて	
企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社	
● 寄付金· 契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 、☑ 無し
受取有9の場合、最も多い有附金・契約令等を受け取った年度	当該年度における受取額
	】 □ 50万円以下
□ 平成27年度	
□ 平成28年度	The state of the s
□ 平成29年度	<u>」 」 500万</u> 円超
【受取熟の内訳】	
	□ コンサルタント料・指導料
特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 請漢料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	·
口 その他(
● 甲請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: 凵 有り (/亡) 無し
申請員科等の下級に監督に関すると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: 口 有り 、人 無し
□ 特部事項	×
	*
	٦
1 <u>-</u>	